



陳情27第8号

つくば市 議会議長 様

沖縄の米軍普天間飛行場の代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択にご協力をお願い致します。

拝啓、晩秋の候、貴議会におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。私は沖縄県名護市辺野古出身の名護市議会議員宮城安秀と申します。米軍普天間飛行場の辺野古地先への移設に関し辺野古区民の思いを御理解して頂きたく陳情書、意見書を送付いたします。本来直接訪問し説明すべきですが、郵送での対応誠に申し訳ございません。不作法とは存じますがご検討のほど宜しくお願いします。

敬具

<送付物一覧>

- 1 送り状 (本書)
- 2 意見書採択を求める陳情
- 3 意見書 (案)
 - 「沖縄の米軍普天間飛行場の代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書」
- 4 関連資料
 - 1 沖縄県の基地の現状
 - 2 現在の普天間飛行場
 - 3 辺野古区位置図
 - 4 名護市街地と辺野古区地先
 - 5 沖縄工業専門学校裏のヘリパット
 - 6 移設されるヘリパット等を含む代替飛行場施設の配置計画図
 - 7 反対派の集会への出発時刻、シュワープゲート前の様子を伝える地元マスコミ 参考 (沖縄2紙の偏向報道と世論操作) ネットで検索
 - 8 辺野古区長から市議会への要請
 - 9 辺野古区商工社工業組合から区長への陳情
 - 10 久辺3区新交付金及び官房長官発言

名護市議会議員

陳情者代表	宮城 安秀	岸本 直也
	宮城 弘子	長山 隆
	宮城 さゆ	宮里 尚
	比嘉 忍	渡具知 武豊
	比嘉 拓也	吉元 義彦
	金城 隆	

沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める陳情

{陳情の要旨}

- 1 普天間飛行場を辺野古地先へ移設することは現在市街地にある普天間飛行場の危険性の除去が原点である。
- 2 平成9年12月、元比嘉市長が移設容認表明、以後元岸本市長、前島袋市長と三代にわたり、更に元稲嶺県知事や前仲井眞県知事に於いても移設について国と協議し、合意してきた経緯がある。
- 3 地元辺野古区をはじめ隣接する豊原区、久志区においては、条件付きで政府と協議中である。しかし県内マスコミは、移設に反対する立場の一部区民の声を報道し、地元辺野古区民の民意が伝わらない状況にある。
- 4 沖縄工業高専背後地に位置するオスプレイ等の着陸帯（ヘリパット）を海岸側に建設される代替施設へ移設する事により騒音及び危険性が軽減される。
- 5 今なお、全国の在日米軍専用施設の73.7%が沖縄に集中しており基地の整理縮小を全国の自治体で検討していただきたい。

{陳情の理由}

我が辺野古区は、区の環境整備、オスプレイ着陸帯の移設等を条件にこれまで普天間飛行場の辺野古地先への移設について容認し、協力してきた。しかし、稲嶺市長、翁長知事の就任によりあたかもオール沖縄県民すべてが辺野古地先への移設に反対しているかのような歪んだ報道が先行し地元である私達辺野古区民の民意が伝えられてない状況にある。又、移設反対派の過剰とも思える行動に、区民の平穏な生活は脅かされ不安は高まるばかりであるが、前仲井眞知事の埋め立て承認により移設工事を着実に進めていくことがより重要である。又、在日米軍専用施設の74%が沖縄に集中しており基地の整理縮小を全国の自治体で議論していただきたい。よって普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める。

平成27年11月6日 名護市議会議員 宮城 安秀

住所 : 沖縄県名護市辺野古932-26

連絡先 : 0980-55-2900